

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第6時(9時間取り扱い)

高さが外にある三角形の面積を求める課題をつかむ!

本時の授業の概要

前時において学習した三角形の面積の求め方をもとに、高さが三角形の外側にくる場合にも、三角形の面積を求める公式が適用できることを考える。高さが三角形の外側にくる場合の底辺と高さの関係を把握することは難しいため、ていねいに取り扱い、底辺と高さの関係の理解が深まることをめざす。

本時の目標

高さが三角形の外側にくる場合にも、三角形の面積を求める公式が適用できることを理解する。

活用場面

課題発見

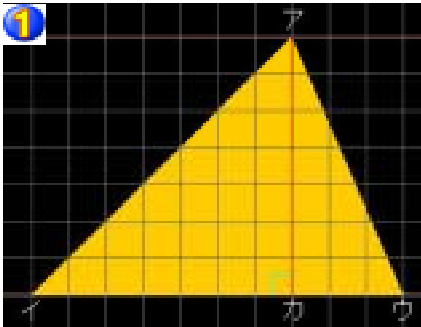
見通し

一般化

まとめ

習熟

三角形の面積を求める公式を振り返る

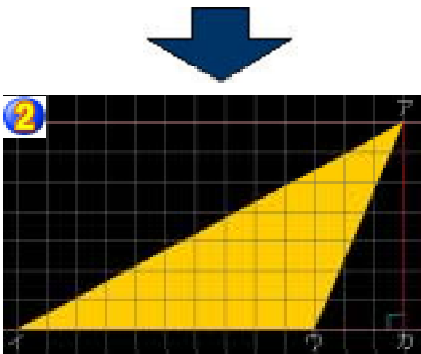


① T : 前の時間に三角形の面積を求める公式を作りました。どんな公式ができましたか。

C : 底辺 × 高さ ÷ 2

T : この公式を使うと、どんな三角形の面積も求められますか

高さが三角形の外側にある場合の面積を求める課題を持つ



② T : この三角形を見てください。(頂点アを動かし、高さが三角形の外側にくるようにする) こんな三角形ができました。

C : ぐにゅっとはみ出している

C : この面積はどうやって求められるのだろう

C : 三角形の公式が使えるのかな

C : 高さはどこになるのだろう

T : 今日は、この三角形の面積を求めましょう。

【ワンポイントアドバイス】

頂点アを自由に移動することにより、前時に学習した三角形の面積の公式が使えるのか確かめたいという問題解決の意欲を高めたい。

高さがどこになるのかを問うことも、三角形の面積の公式が使えるか確かめたいという気持ちを高める1つの方法である。

【サイト情報】

<http://www3.plala.or.jp/yat/santousekihenkei/santousekihenkei.htm>

(Javaで算数・数学)